



令和5年度 第3号 令和5年6月9日

鶴 星

阿久根市立鶴川内中学校

校 訓

スクールコンセプト

ともに夢と希望を育む鶴川内中

協 自 自
調 律 主

一 校 一 風

育てよう花と心と大きな夢を

校長室の窓から「いつの間に 庭木茂りて 梅雨に入る」

いつのまに

にわきしげりて

つゆにいる 高浜 虚子(たかはま きよし)

校長 井久保 康彦

昔の呼び方で六月のことを水無月といいます。その雅(みやび)な呼び方とは逆に、六月は生命の源となる水のあふれる月でもあり、ややもすると生命を奪う水に豹変することもあります。梅雨の末期には豪雨による河川の氾濫や土砂災害などが起こりやすくなります。通学路や自分の身の回り、水によって引き起こされる事故の可能性を想定しながら、より安全な生活を送りましょう。

さて、6月13日から地区総体が行われます。本校からは男子ソフトテニス部(6名)と女子ソフトテニス部(4名)が出場します。今まで支えてもらった多くの方への感謝を胸に、懸命に取り組んだ練習の成果を十分に発揮してくれることを期待しています。

ところで、時の流れは速いもので、1学期も残すところひと月あまりとなりましたが、これから夏休みまでの時期は、大切な締めくくりの時期でもあります。まずは、生徒のみなさんにとって最も気がかりな期末テストを乗り越えるために、日々の計画的な学習にしっかりと頑張りましょう。

また、この時期は心の油断や気の緩みから、事故にあったり、思わぬトラブルに巻き込まれてしまったりする危険性が高くなる時期とも言われます。慢心することなく常に注意深く行動することが大切です。そこで、平安時代に活躍した「吉田兼好」が書いた『徒然草』の「高名の木のぼり」の段にこんな話があります。

木に登っている男が、高い所で枝を切っている時には、何も注意しなかったのに、仕事を無事に終えて、もう、家の軒の高さくらいまで下りてくると、

「危ないぞ、気をつけろ」
と名人は声をかけたのである。

兼好は、名人に尋ねた。

「これくらいになれば、飛び降りることだってできる。なぜ今になって注意するのですか？」

名人は答えた。

「ここが大切なのです。目が回るほど高いところで今にも折れそうな枝につかまって作業しているときは、本人が十分に注意していますから、あえて注意しろという必要はありません。過ちというのは、易しい所に來て、もう大丈夫と、心に油断ができたときに、必ず起こるものなのです。」

今まさにみなさんは、1学期の終わりに差し掛かりました。木登りと言えば軒先の高さまで降りてきた状態なのかもしれません。油断することなくしっかりと、自分の足元を見つめながら、自分の進路を目指して着実な歩みを続けてほしいです。もっと分かりやすく言うと、毎日の生活のリズムを整えて、規則正しく生活することや学習にしっかりと取り組むことが、油断をしないということにつながると思います。

保護者の皆様におかれましては、学期末のあわただしい時期となりますが、生徒が規則正しい生活を送ることができるよう、ご家庭でも折にふれて、親子でお話いただきますようお願いいたします。

主な行事予定

月	日	曜	6月後半～7月の主な行事
6	13	火	地区総体(～14)
	15	木	テスト前部活動停止(～21)
	20	火	期末テスト(～22)
	26	月	食に関する授業3年
	27	火	防災訓練(不審者対応)
	29	木	市小・中学校弁論大会
7	30	金	授業参観・学級PTA
	3	月	安全点検日
	4	火	職場体験学習 2年(～5日)3年(～6日)
	11	火	租税教室
	12	水	おはら節・ハンヤ踊り学習
	13	木	学校運営協議会
	14	金	かごしまジュニア検定1・2年 出水中央高等学校訪問
	20	木	終業式 美化作業
21	金	三者面談(～28)	

お知らせ

先月お知らせしましたように、正門前のセンダンの木を5月20日に伐採していただきました。

長い間、学校や生徒を見守ってきた木ではありましたが、生徒の安全を第一に考えての処置となります。ご了承ください。



努力目標

生活のリズムを整え、規律ある生活に努めよう。

一事徹底

2分前着席，1分前黙想。

全校レクリエーション

5月17日 生徒会レクリエーション
～今言った「はあ」は、どの「はあ」～



生徒会が企画した全校レクリエーションで、「はあって言うゲーム」を行いました。
このゲームは与えられたお題を「声」と「表情」だけで演じて、どんな場面での「はあ」(※)なのかを当て合うゲームです。
(※「はあ」以外のセリフもあります。)
一人のプレイヤーは共通のセリフを与えられた場面で演じ、他のプレイヤーは何を演じているかを当てます。身振り手振りは禁止なので、演技力とコミュニケーション能力が鍛えられます。
どの班からも笑い声が聞こえ、楽しくゲームに参加する様子が見られました。
今回の生徒会の取組で、全校生徒の絆をさらに深めることができたようです。

安全・安心が学校の基盤です。4月から5月にかけてよりよい人間関係づくりや、学校生活をより充実させるための取組を行いました。
今回の全校レクリエーションも人間関係づくりの一助となったようです。

学校運営協議会

5月16日 第1回学校運営協議会開催

氏名	職名等
◎田代 信郎	市消防団副団長
○児玉 利明	同窓会長
宮原 貢	地区民生委員
高原 熊夫	地区区長代表
新塘 征一	PTA会長
宮崎 幸男	前PTA会長
井久保康彦	校長
上 恭崇	教頭

※ ◎は会長，○は副会長

「学校運営協議会」は、学校の運営とそのために必要な支援について協議する合議制の機関です。
学校と地域が力を合わせて、目標やビジョンを共有し、これからの時代を生き抜く力を育成することを目指すものです。
委員の皆さんに本年度の学校教育目標等について説明し、現状報告をして意見をいただきました。生徒にとって学校が、よりよい教育を受けられる場となるよう協議を重ね、改善を図っていきたいと思います。よろしくをお願いします。

食に関する講話

5月16日 栄養教諭による講話
～給食について考えよう～



例年、栄養教諭をお招きし、「食に関する指導」を実施していますが、今年度はまず、全校朝会の時間に全生徒向けの講話をお願いしました。
テーマは「給食について考えよう」で、給食センターでの片付けの様子を紹介してくださいました。調理の様子は知っているも片付けのことは知らなかったようで、新鮮な気持ちでお話を聞いていました。
また、給食センターでの片付けがうまくいように学校での食器の片付けについても確認がありました。
今回の講話をきっかけに、ご家庭でも給食の話をしてみてはいかがでしょうか。

学校訪問

5月26日 学校訪問
～鹿児島育英館に行ってきました～



今年度は来ていただくだけでなく、行ってみようということで鹿児島育英館に行ってきました。
学校の概要を聞いた後に育英館の中学生や高校生と一緒に授業を受けました。
育英館の高校生と一緒に、数学、国語、英語、物理、生物、日本史、地理、世界史の授業を受けました。
いつもと違うメンバーで、いつもと違う先生の授業を受けてよい刺激になったと思います。
昼食も、育英館で提供していただきました。今後の進路選択にとって良い機会となりました。